

GREEN RADAR

重点事業方針 A-Policy

- ・素畜供給体制強化と飼料用米の利用拡大で
畜産酪農生産基盤確保を
- ・高額洗車（コーティング）で収益向上を目指す

レポート A-Reports

- ・松本山雅FCホームゲームで「JA全農長野デー」を開催
- ・今年の冬は“きのこ”アヒージョで乾杯！
～サッポロビールのアルコール飲料と全国タイアップキャンペーン～
- ・優績技術員が事例発表
～JA長野県営農技術員研究大会～

Vol.438
NOVEMBER 2015

11



JAみなみ信州・まつかわSS



JA上伊那・協同経営SSマネージャー



JA志賀高原・志賀高原SS



JA志賀高原・志賀高原SS

高額洗車（コーティング）で収益向上を目指す



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

畜産酪農部

**素畜供給体制強化と飼料用米の利用拡大で
畜産酪農生産基盤確保を**

信州の畜産物、牛乳・乳製品は、県内ではＡ・コープやＪＡまごころ宅配、各量販店等で、また「信州ブレミアム牛肉」は関西地区においても消費者の皆様から高い評価をいただいています。一方、ＴＰＰ交渉の先行き不透明さによる、規模拡大の遅れや後継者不足等により生産基盤が縮小しており、現状では需要に十分応えきれない状況にあります。

直近の課題としては、素畜（素牛・子豚、初妊牛）の不足が顕著で、和牛・牛牛価格は27年8月の全国市場平均（去勢）が70万円を越す異常な事態となっています。また飼料価格は円安政策の影響により高止まっており、畜産酪農経営は厳しい状況が続いています。

全農長野県本部では次期中期計画（28年度～30年度）において、畜産（酪農事業のあるべき姿として以下の

1、素畜供給体制の強化

(1) 肉牛

① J Aグループとして、空牛舎を活用した繁殖事業に取り組みます。

②酪農家と連携して、受精卵移植（ＥＴ）を活用し、和牛子牛を確保します。受胎率を向上させるために、「新ＥＴシステム」※¹等の新技術の普及に取り組みます。

③当県本部三岳牧場は、哺育・育成施設を拡充し、和牛子牛の増産と、優良な受精卵の確保をすすめます。

(2) 子豚

①当県本部SPF豚繁殖センターの生産性を向上させ、安定供給に努めるとともに、今後の生産基盤の動向に対応し、新たな子豚繁殖基

柱を掲げました。

①素畜の供給体制強化と空舎の活用により生産基盤を維持し、消費者から信頼される安全・安心な信州産畜産物、牛乳・乳製品の安定供給を継続する。

2 信州産畜産物、牛乳・乳製品のブランド販売強化と飼料用米活用による飼料コスト低減により、農家所得の向上を図る。

事業目標は、肉牛9千頭、肉豚7万5千頭、長野県中央家畜市場2千頭、生乳10万トンとし、生産者とJAGグループが一体となつて、生産基盤の確保にむけた取り組みを実施します。

そのための重点対応策として、

(1) 素飼供給体制の強化、(2) 飼料用米の地域流通の拡大をすすめます。

地の設置をすすめます。

②県外から子豚を安定的に導入できるように環境整備をすすめます。

(3) 乳用後継牛

①性判別精液を活用して乳用後継牛を生産し、乳牛登録により自家保留を推進します。

②当県本部八ヶ岳牧場の県内育成牛
購買頭数を計画的に増やし、長野
県中央家畜市場への上場頭数を拡
大します。

③各地域のJ Aと連携して、空牛舎を活用して乳牛育成事業を実施します。

2、飼料用米の地域流通の拡大

飼料用米は地域流通（ＪＡ管内又は県内で流通）させることにより、

配合飼料に比べて1 kg当たり25円、30円程度安価で供給できるため、飼料費の低減をすすめることができます。

県内では従来から一部の養鶏農家が飼料用米を利用していましたが、平成27年度米では新たに約1,200トンが地域流通として畜産・酪農農家に供給される計画です。東信地区・中信地区の養豚農家、東信地区・上伊那地区の酪農家、和牛繁殖農家で利用が本格化します。

形態は、玄米を2ミリ程度に破碎したもののがほとんどで、一部の地域ではもみ米を発酵させた「ソフトグレインサイレージ」(SSG)として供給されます。

当財本部としては、関係するJ A と緊密に連携し、飼料用米の利用状況や課題を把握したうえで、給与方法や給与と技術の普及を図るとともに、各地域の実情に応じた加工、保管、配送体制を確立し、28年度以降も利用数量を拡大し、更なる飼料コストの低減を図ります。

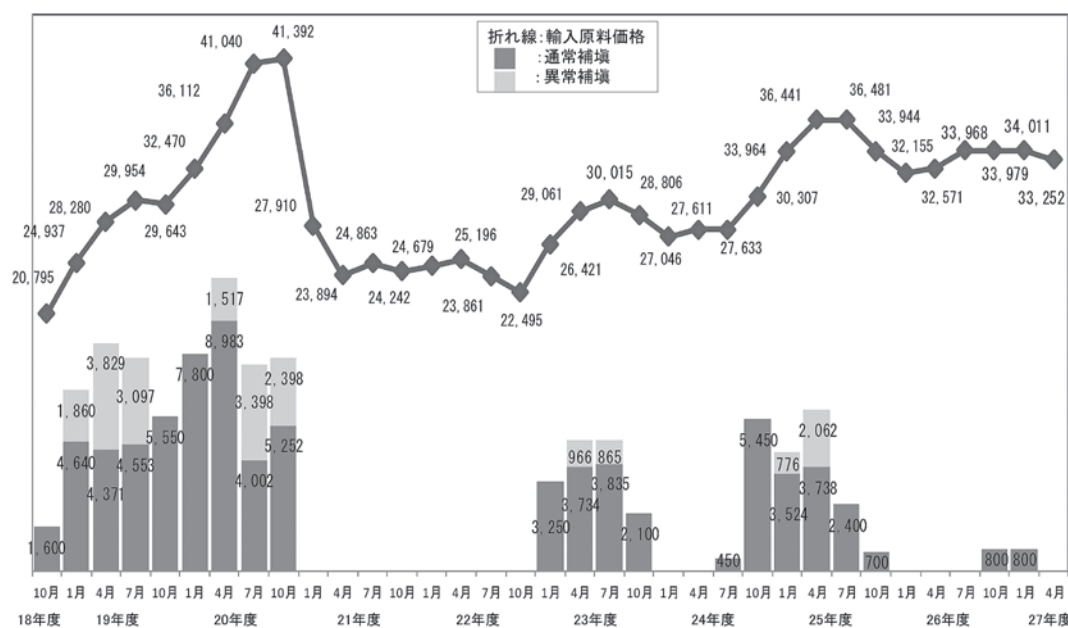
このほかにも、品質向上対策、農場の生産性向上対策、生産コストにもとづく再生産可能な販売方式の確立、特色ある商品開発、食肉処理場のあり方検討等の課題にも取り組んでいきます。

畜産酪農事業に対する、皆様の深いご理解とご協力をお願いします。



■ 輸入原料価格の推移と配合飼料価格安定制度の補填の実施状況

単位：円／トン



注：数値は速報値 資料：財務省「貿易統計」、(公社) 配合飼料供給安定機構「飼料月報」

※1「新ETシステム」 全農ETセンター（北海道）が開発した技術で、4℃前後で保存された「チルド卵」を使用することで、受胎率の向上が期待できる。

SS協同経営課

高額洗車（コーティング）で 収益向上を目指す

近年、自動車の平均使用年数の伸び（平成16年／10年間、平成26年／12・97年間）や、洗車関連業者・カーディーラーによる高品質な洗車商材の開発および販売促進を背景に、「高額洗車（コーティング）」の需要が高まっています。

一方、SS経営はエコカーの普及による需要の減少や価格競争の激化により、カーメンテナンスなど燃料油以外の収益が求められています。このためSS業界ではドライバー需要を取り込むため、高額洗車の資格認定制度を活用した洗車技術力の向上により、カーメンテナンスの収益向上を図っています。中でもコーティング業界大手のKeeper技研㈱が認定するキーパープロシヨップは、SSを中心に全国で4,600店舗、長野県内でも91店舗が認定を受けています。

協同経営SSにおいても既に高額洗車に取り組んでいるSSはありましたが、個別・独自の取り組みとなっているケースがほとんどでした。

そこで、平成26年度下期の協同経営機関会

議においてKeeper技研㈱の高額洗車商品「キーパーコーティング」を重点推進していくことを決定しました。平成27年1月に第1回目の商品研修会と検定試験を行い、今年度は6月までに5回の研修会と検定試験で32名が2級検定試験に合格、2級資格者が配置されているSSの洗車実績は9月末で約2,570万円（前年比109%）と好調に推移しています。

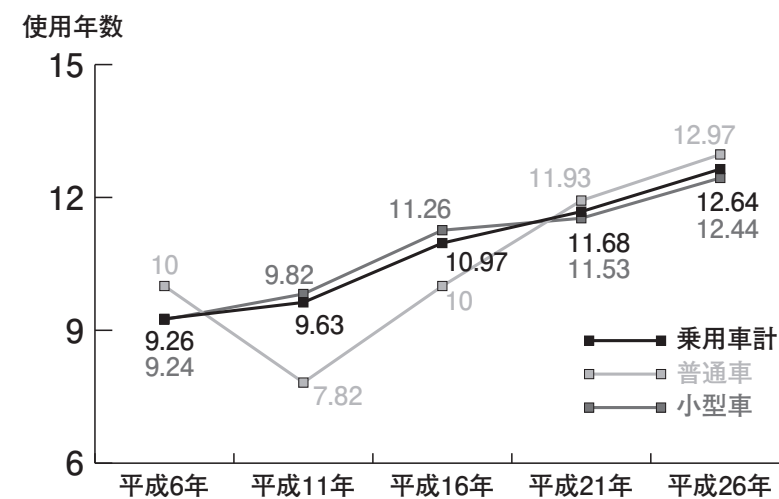
「キーパーコーティング」の中では、現在「クリスタルキーパー」というガラス皮膜コーティング商品が主流になっています。1年間メンテナンスは不要で、施工時間2～3時間で新車以上の輝きになります。「クリスタルキーパー」の施工にあたっては大規模な施設が必要なく、門型洗車機のないSSでも洗車供給に取り組むことができます。また、全国的には女性スタッフが施工に活躍しており、男女差なく多くのスタッフが取り組める商品です。

Keeper技研㈱はプロシヨップ認定制度を展開しており、同社の1級取得者を配置

することにより、プロシヨップとして認定されます。今年度は引き続き「キーパーコーティング」の推進と技術者（2級取得者）の育成を実践し、来年度上期の1級取得、下期のプロシヨップ認定を目指す、収益の向上を図ります。

■車種別の平均使用年数 推移（軽自動車を除く）

出典：（一財）自動車検査登録情報協会



店内では施工車の写真を展示



店頭でもクリスタルキーパーの取扱いをアピール



コーティング技術 2級の認定証

■キーパー 2級資格者配置SS

JA 名	SS 名	人数
上伊那	グリーンロード西箕輪	1
	グリーンロード春富	1
	グリーンロード西春近	1
	東 部 中 央	1
	フラワーロード駒ヶ岳	1
みなみ信州	七 久 保	1
	グリーンパーク座光寺	2
	市 田	2
	グリーンパーク桐林	3
	カーポートあち	1
松本ハイランド	ハイランドセルフ島内	2
	フルーツロードいまいセルフ	1
	麻 績	2
	松 本 臨 空	1
	アルプスロードはた	1
大北	グリーンロードやまがた	1
	アルペンロード神城	1
	パノラマロードときわ	1
	白 馬 ア ル プ ス	3
	志 賀 高 原	2
志賀高原	志 賀 高 原	2
北信州みゆき	ア グ リ タ ウ ン	1
全農長野	S S 協 同 経 営 課	2
合計		32



新車以上の輝きになった施工車



松本山雅FCホームゲームで「JA全農長野デー」を開催



10月3日(土)、松本平広域公園総合球技場「アルウィン」で行われたJ1・2ndステージ第13節 松本山雅FC対清水エスパルス戦が、「JA全農長野デー」として開催され、長野県産の旬の農畜産物と全農長野県本部を会場内外で広くPRしました。

会場では、信州産農畜産物重さ当てクイズ、エスコートキッズ抽選会、松本山雅牛乳ソフトクリームの試食、地産地消弁当の販売等を行いました。中でも、選手が農畜産物合計6kgを目指してカゴに入れ、来場者が優勝選手を当てる「信州産農畜産物重さ当てクイズ」は、事前収録したVTRが大型スクリーンで放映されると試合では見られない選手の表情に来場者は大喜びし、選手が買い物カゴに入れた農畜産物もアップで映し出され、注目を集めました。また、松本山雅牛乳ソフトクリームの試食と同時に行ったアンケートでは「牛乳の味がしつかりしていておいしい」「ぜひ商品化してほしい」等、販売を期待する声が多くありました。

キックオフ前のピッチセレモニーでは、全農長野県本部運営委員会大槻憲雄会長が「信州ではいよいよ



豊かで美味しい実りの時期を迎えています。地元信州の農業と地域の誇り松本山雅FCをこれからも応援して参ります」と挨拶すると、スタンドのサポーターから「全農長野」のコールが入りました。

全農長野県本部はこの活動を、地域の皆様からの産地理解や全農長野県本部をはじめとしたJA長野県組織に関心を持っていただきつかけにしたい、と取り組んでいます。

試合は、今シーズンからJ1に昇格した松本山雅FCの、J1残留をかけた試合に17,300人が声援をおくり、1対0で勝利しました。

総務広報課

今年の冬は「ぎのこ」アヒージョで乾杯！ 「サッポロビールのアルコール飲料と 全国タイアップキャンペーン」

全農長野県本部とサッポロビール株式会社は、11月4日(水)より、長野県産きのこを使用した「ぎのこアヒージョ」をテーマに、タイアップキャンペーンをスタートします。

今年で3回目となるキャンペーンは、近年人気の「アヒージョ」と組み合わせたレシピを展開し、長野県産きのこサッポロビールのアルコール飲料を店頭タイアップします。

全国の対象量販店では、「えのきたけ」と「ぶなしめじ」のパッケージに、タイアップキャンペーンのラベルと、「信州★チカラ」パッケージの★をサッポロビールにあわせ黄色に印刷したパッケージの商品が販売されます。

きのこのタイアップキャンペーン袋は、総数560万袋(えのきたけ275万袋、ぶなしめじ285万袋)で、量販店への直接納入の他、主要卸売市場を通じて全国に流通し、量販店では青果売場・アルコール売場に販促ツールを掲出します。

また、対象量販店でのタイアップキャンペーンレシピによる対面試食宣伝会はもちろん、PB袋を扱う量販店でも本会のきのこを使用した



試食宣伝会を行います。

きのこの最需期に向け、「ぎのこ」と「アルコール飲料」の店頭タイアップが盛り上がり、互いの相乗効果を生み出せるよう、取り組みます。

全農長野県本部 「野球野郎会」準決勝 で惜敗 「全農関東甲信地区役職員親睦野球大会」

9月26日(土)・27日(日)の2日間にわたり、群馬県前橋市において全農関東甲信地区役職員親睦野球大会が開催されました。この大会は、職員の健康増進及び関東甲信地区の都県本部間の親睦をはかることを目的として、昨年から開催されているものです。今年度は、豪雨による災害対応のため茨城・栃木の2県本部が出場辞退となりましたが、全国本部及び関東甲信地区7都県本部が出場し、野球を通じてお互いの技量を競い合うとともに、都県本部間の交流を深めました。

全農長野県本部は、1回戦不戦勝で準決勝からの出場となりましたが、埼玉県本部にあと一歩及ばず5-6で惜敗しました。

なお、優勝は群馬県本部、準優勝は埼玉県本部となり、この2チームが全農役職員野球大会の全国大会に出場することとなります。



総務広報課

優績技術員が事例発表

「J A長野県営農技術員研究大会」

J A長野県営農指導者会議（事務局／J A長野県営農センター）は9月16日（水）、長野市内で「J A長野県営農技術員研究大会」を開催しました。

今回の大会は、各J Aでの営農技術員の世代交代が進み、若い世代から「情報が少ない」「ノウハウの継承がされていない」等の課題提起がされている中で、地域農業を支える功績のあった営農技術員を表彰し、その事例を発表することで広く普及を図り、また若い営農技術員の情報交換の場として活用してもらいたい、という趣旨で開催されました。

大会に先立ち、平成26年度の営農指導者会議役員4名に感謝状を贈呈し、J A事業



JA長野県営農指導者会議 小池宏明会長（JAながの）挨拶



優績表彰を受けられたみなさん



記念講演をするJA岩井 吉岡営農課長

○表彰された優績者

（敬称略）

氏 名	J A名	事例発表のタイトル
羽 毛 田 亘	信 州 う え だ	標高差を活かした下から上までブロックリー栽培
伊 藤 淳	上 伊 那	J A上伊那における農業経営課の取り組みについて
伊 藤 輝 夫	大 北	産地維持への取り組み
塩 野 宏 昭	グリーン長野	J Aと組合員（生産者）を結ぶ営農技術員を目指して

子牛相場は堅調に推移

「10月長野県中央家畜市場」

10月8日（木）、木曽町の長野県中央家畜市場において全農長野県本部が開設する長野県中央家畜市場が開かれました。

和牛子牛292頭、和牛成牛29頭、乳牛成牛8頭が上場され、県内外から訪れた90名余の購買者により、活発なセリ取引が行われました。

今回は、高木幸一郎本部長と真島茂夫副本部長が、出荷者と購買者へのお礼と全農長野県本部として畜産の生産基盤を強化するため、市場を視察しました。セリに先立ち挨拶に立った高木本部長の「生産者が丹精込めて育てた本日上場の子牛に対して力強い購買をお願いします」との言葉に続き、次々と子牛がセリ落とされていきました。今回の市場では雌の最高価格が793,800円、去勢の最高が999,000円、全体の平均価格が684,247



挨拶をする高木本部長

円と前回平均より40,000円余り値上がりして、市場開設依頼の最高値を更新しました。

子牛生産農家の減少、高齢化等により、長野県中央家畜市場の和牛子牛上場頭数は年々減少傾向にあります。畜産課では、優良繁殖和牛の受精卵確保に取組み生産基盤を維持し、県内繁殖および肥育生産者の経営安定に努めます。

北信地区

ブドウ・リンゴのトップセールス

J A北信地区協議会と全農長野県本部北信事業所は、9月17日（木）・18日（金）に北信地区のJ Aグリーン長野、共和園芸、ちくま、須高、中野市、志賀高原の各農協組合長による販売推進会議とトップセールスを開催しました。

9月17日に京浜地区の主要卸売会社5社と推進会議を開催し、生産状況や市場販売情勢などについて活発な意見交換がされました。卸売会社からは、ブドウでは取り遅れにならないよう適期収穫の徹底、リンゴは品種毎の食味を重視した出荷の要望がされました。

9月18日の朝、東京都中央卸売市場大田



GJAの組合長が取引拡大をアピール



大盛況のイベント会場



京浜地区の主要卸売会社と意見交換

小学校のバイキング給食に食材を提供

全農長野県本部は10月2日（金）、『おいしい信州ふ〜ど（風土）』を食べよう！育てよう！地産地消キャンペーンの一環として、J Aみなみ信州、J A長野中

央会の協力の下、阿南町立新野小学校のバイキング給食に食材を提供しました。

提供された食材は、J Aみなみ信州管内で生産されたネギ、ジャガイモ、ニンジン、リンゴなどで、J Aみなみ信州阿南支所営業課の船田智課長から今回使用された農産物の特徴について話していただきました。児童は地産地消や県産農産物の良さについて学習をしてバイキング給食を味わい、地元農産物の良さや大切さを学びました。



児童は事前に食べたい献立を選び、それも盛り付けてもらう



献立の一例



テレビ局による取材



地産地消の話を聞く児童

11月の動き

総務広報課	11月6日(金)	J A長野県大会 松本文化会館
生産販売部	11月7日(土)	銀座NAGANOりんご講座 銀座NAGANO
	11月12日(木)	「いきいき信州！」農産加工商談会 東京交通会館
JA長野県農産物PR協議会	11月14日(土)～15日(日)	農林水産祭「実りのフェスティバル」 サンシャインシティ・ワールドインポートマートビル
野菜花き課	11月7日(土)	ママまつり2015 inNAGANO 信州の花アレンジ教室 THE SAIHOKUKAN HOTEL
きのこ課	11月11日(木)	「長野県きのこの日」 きのこ食育教室 聖フランシスコ保育園(長野市)
	11月14日(土)～15日(日)	信州きのこ祭り 長野市ビッグハット
畜産酪農部	10月31日(土)～2月29日(月)	信州の畜産酪農キャンペーン 2015
畜産課	11月25日(木)	第31回中信ブロック研修会 大阪食肉市場
	11月30日(月)	第36回信州和牛県内産校肉共助会 京都食肉市場
	12月1日(火)	第68回長野県畜産共進会 大阪市食肉市場
酪農課	11月23日(月)	牛乳・乳製品利用料理コンクール 実演審査・表彰式 長野県短期大学
	11月28日(土)	「くらしと牛乳、牛さんありがとう」 絵のコンクール表彰式 J A長野県ビル

JA全農長野の事業現況

平成27年度9月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	7,832	138	86
果	実	17,449	108	111
野菜花き		58,638	119	111
野菜種苗センター		135	99	99
きのこ		8,300	110	113
営業		8,045	101	107
生産販売部計		100,399	116	108
包装資材		4,790	94	111
生産資材		6,338	104	112
農業機械		3,721	97	107
施設住宅		2,028	141	141
生産購買部計		16,877	102	113
畜産		6,296	115	108
三岳牧場		125	104	104
SPF繁殖センター		130	92	90
酪農		9,685	99	104
ハケ岳牧場		149	94	105
畜産酪農部計		16,386	105	105
燃料・ホームエネルギー		11,226	95	79
SS協同経営		5,366	101	89
生活		6,673	98	96
生活部計		23,265	97	86
長野県本部計		156,926	110	94
参考(A・コブを除く)		156,926	110	104

(内部販売高含む)

11月のテレビ・ラジオ番組表

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
3日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	米
3日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	楽市楽座出展の様子
6日(金) 10:20	FM長野	good morning radio!内「発見!ながのの元気!」	リンゴ①
10日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	サンふじ
10日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	インターバル散歩と牛乳(信州大学 能勢教授出演)
13日(金) 10:20	FM長野	good morning radio!内「発見!ながのの元気!」	リンゴ②
17日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	ぶなしめじ
17日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食レシピの紹介
20日(金) 10:20	FM長野	good morning radio!内「発見!ながのの元気!」	リンゴ③
24日(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」	えのきたけ
24日(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ
25日(水) 11:50	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「暮らしの応援団」	生活課(宅配)
27日(金) 10:20	FM長野	good morning radio!内「発見!ながのの元気!」	リンゴ④
27日(金) 18:00	FM長野	346GROOVE FRIDAY内「JAインフォメーション」	きのこ
28日(土) 0:09	abn長野朝日放送	アサヒビールPresents 美味しい信州見つけに行こう!	サンふじ

編集後記

今年も松本山雅FCホームゲームで、「全農長野デー」を開催することができました。本誌をお読みの皆様の中にも、当日スタジアムで私達のイベントをご覧くださったり、イベント自体にご参加いただいた方も大勢いらっしゃるのでないでしょうか。試合は1-0で松本山雅FCの勝利!大槻会長がMVP賞を選手に差し上げることで、イベントも試合も良い結果で終わることができました。全農長野を就職先の一つに選ぶ理由の中に、「松本山雅FCのスポンサーだから」を挙げる新卒者も多いと聞きました。我々の活動が地域に認知されているのだと、気持ちを新たにしました次第です。

(Y)

信州のくだものでキレイに!

〜東京ガールズコレクションで試食会を実施〜

全農長野県本部は9月27日(日)、若い女性を対象としたファッションショー「東京ガールズコレクション(TGC)」の控室で、長野県産果実をPRしました。ナガノパールのシャインマスカット・秋映・シナノドルチェをそれぞれカップに入れ、東京ガールズコレクションに出演するモデルや、スタッフなどの関係者が自由に取ってもらえる形式としました。

控室には様々な試食がありましたが、中でも長野県産果実への関心は高く、何個もカップを持っていかれる方もいて、「果物大好き!」「おいしい!」「ジュシー」という声をたくさんいただきました。また、発信力の高いモデルの方に積極的に長野県産果物を配ったことで、スザンヌさん(ブログ購読者約12万3,000人)や、川崎希さん、島袋聖南さん(インスタグラムフォロワー約20万5,000人)等のブログでも「おいすぎる!」「種無しでとっても食べやすい!」「もつと食べたい!」と紹介していただきました。

果実課では、果実の魅力をもつと女性に知ってもらおうと、平成23年から女子力向上プロジェクトに取り組んでいます。今回の東京ガールズコレクションで、改めて女性の果物に対する関心が強いことを実感しました。今年度は、「秋のキレイはりんごでつくる!」(長野県産)をキャッチコピーに、量販店の宣伝会でも女性を中心に長野県産ファンを開拓しています。今後も長野県産果実の魅力を発信し、より良いイメージの定着と消費拡大に努めます。



<長野県産果物をお配りしたモデル>

香里奈さん、島袋聖南さん、益若つばささん、紗栄子さん、スザンヌさん、鈴木奈々さん、川崎希さん&アレクさん、藤田ニコレさん、西川瑞希さん、ダレノガレさん、IVANさん

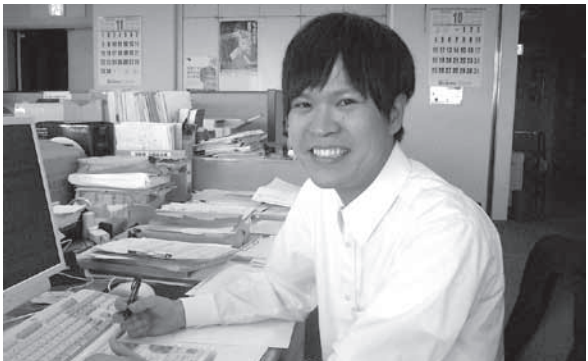
女子力向上プロジェクト

検索

新採用職員紹介

【北信事業所 生活課 小木曾遥平】

はじめまして。北信事業所生活課の小木曾と申します。出身は箕輪町で、祖父が農家を営んでいたため農業に興味があり入会いたしました。私生活ではバードウォッチングを趣味にしようかと考えている今日この頃です。農業とはあまり縁がない燃料担当ということで少々戸惑いましたが、日々勉強し少しでも早く業務を覚えていきたいです。よろしくお願い致します。



好きな鳥はキジバトです

【東信事業所 生産販売課 小宮山真那】

はじめまして。東信事業所 生産販売課で果実ときのこを担当しております小宮山真那と申します。出身は立科町で幼い頃から祖母が作るりんごを食べて育ち、県産の農産物のおいしさを多くの人に伝えたいと思い入会しました。まだまだ未熟者ですが、長野県農業に貢献できるよう精一杯頑張りますのでご指導の程よろしくお願い致します。



りんごのような笑顔です



11月22日 長野県りんごの日

いい夫婦の日には、
りんごを贈ろう。

11月22日は「いい夫婦の日」。そして「長野県りんごの日」。

おいしさ溢れる長野のりんごは、食べた人を幸せな笑顔にします。

いい夫婦の日には、大切なあの人に「ありがとう」と「りんご」を贈ろう。

長野県 りんごの日とは

「長野県りんごの日」は、長野県産りんごの旬を消費者の皆様に知ってもらうために、主力品種「ふじ」を11月22日（いい・ふじ）とかけて制定されました。「1日1個のりんごは医者を選ばせる」といわれるように、りんごには食物繊維やミネラル、ポリフェノールなどが含まれます。おいしくてからだに優しい「長野のりんご」は今は旬です。



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

